

第1回（仮称）産業ミュージアム基本構想・基本計画検討会 会議録	
会議名	第1回（仮称）産業ミュージアム基本構想・基本計画検討会
開催日時	令和7年5月8日（木）9:30～10:30
開催場所	植村記念加賀スポーツセンター地下1階 第一会議室
出席者	[委員] 6人（敬称略） 東京大学宇宙線研究所高エネルギー宇宙線研究部門乗鞍観測所所長教授 塚 隆志（会長） 独立行政法人理化学研究所和光研究所中央研究所大森素形材工学研究室 主任研究員 大森 整（副会長） 株式会社トプコン総務・人事・法務本部総務部総務課プロフェッショナル 富田 克則 国立大学法人お茶の水女子大学理系女性育成啓発研究所所長 加藤 美砂子 チームオプト株式会社代表取締役社長 槌田 博文 理研計器株式会社経営企画部副部長兼経営戦略課長 下村 基子 [事務局] 板橋区産業経済部長 家田 彩子 板橋区産業振興課長 藤原 仙昌 板橋区産業戦略担当課長 山川 信也
会議の公開	公開（傍聴できる）
傍聴者数	0名
議題	（1） 会長・副会長選出 （2） 史跡公園（仮称）の整備について （3） 産業ミュージアムの整備について （4） 産業ミュージアム基本構想・基本計画検討会について
配付資料	第1回（仮称）産業ミュージアム基本構想・基本計画検討会資料 参考資料 旧板橋分所の平面図 参考資料 エリア区分図 参考資料 国史跡「陸軍板橋火薬製造所跡」
議事要旨	（1） 会長・副会長選出

	委員 当地が宇宙線研究の先進拠点であったことを踏まえて、宇宙線研究の専門家である裕委員が会長としてふさわしいのではないか。 事務局 裕委員へ推薦があったが、裕委員お引き受け頂けるか。 裕委員 喜んでお受けしたい。 事務局 裕委員の会長選任に異議が無ければ皆様拍手をお願いしたい。 (全委員拍手) 事務局 続いて、副会長の選任に移りたい。裕会長から副会長を指名頂けないか。 会長 過去に当施設を利用されており、理化学研究所の研究員として当施設の詳細を把握されている大森委員がふさわしいのではないか。 事務局 大森委員へ推薦があったが、大森委員お引き受け頂けるか。 大森委員 喜んでお受けしたい。 事務局 大森委員の副会長選任に異議が無ければ皆様拍手をお願いしたい。 (全委員拍手) 事務局 では、ここから先の進行は裕会長をお願いしたい。
--	---

	会長 承知した。次第に沿って進行する。 (2) 史跡公園（仮称）の整備について (3) 産業ミュージアムの整備について (4) 産業ミュージアム基本構想・基本計画検討会について 会長 本日の検討会では、第2回検討会以降、委員の皆様に協議や検討を円滑に進めていただくうえで、産業ミュージアム及びそれを包括する史跡公園整備の概要などについて事務局から説明がある。質問の時間は設けるが、本日は議題終了後に産業ミュージアムの建造物内を見学するようになっているため、概ね10時20分ごろまでには検討会を閉会する想定である。 それでは、産業ミュージアム及び史跡公園整備の概要などについて事務局から説明頂きたい。 事務局 配布資料「第1回（仮称）産業ミュージアム基本構想・基本計画検討会資料」に沿って説明する。説明は、史跡公園や産業ミュージアムの所在地や歴史について詳しくご存じでない方がおられることを考慮し丁寧に行う。時間は20分程度を予定している。 （資料説明） 会長 事務局からの説明内容について、委員から確認や意見はあるか 委員 配布資料 P.18 記載の「博物館法に基づくミュージアムなどとは差別化を図り、板橋ならでのミュージアム」とはどういう意図か。 事務局 都心部に存在する充実した設備を持つ博物館と同様の施設を建設するのではなく、地理的条件等も考慮し、いわゆる「博物館」として想起される施設との差別化を図ることを意図したものである。そのため、現時点で展示機能等に関する制約はなく、史跡公園を訪れた来場者にも楽しんでいただける
--	--

	ような要素を取り入れたいと考えている。 委員 産業ミュージアムのターゲットは子どもというよりは産業に興味がある方たちを想定しているか。 事務局 公園を整備することおよび産業の魅力を発信するという目的から、あらゆる世代をターゲットとしている。そのうえで、企業へのヒアリングを行ってきた中で、産業ミュージアムにおけるワークショップや体験活動を通じた理系人材の育成機能を求める意見もいただいていることから、子どもをターゲットとした要素も検討対象となるものと考えている。 委員 想定している類似施設はあるか。 事務局 上板橋の教育科学館。科学に特化した施設で展示のほかワークショップも実施されており、産業ミュージアムで検討している機能のうちの一つではあるが、類似要素は存在していると言える。 委員 「板橋ならではのミュージアム」とあったが、一定の展示要素はあると理解してよいか。また、その際にはどのようなものを展示することを想定しているか。 事務局 展示する内容については今後の検討会において産業ミュージアムに必要な機能とともにご意見をお伺いしたい。想定例として、宇宙線観測の原理や観測技術・分析技術の進化など最先端の研究に至るまでの軌跡などを紹介する展示は視覚的なアプローチができることから趣旨になじむと考えている。 委員 施設管理のイメージについて確認したい。例えば、子どもを主なターゲットとした場合には、週末や夏季休暇にワークショップを開催するなどはイメージが湧くが、平日の日中はそれほど来場者が多くはないことが想定でき
--	--

	る。その際に、平日の日中にも常駐スタッフが展示の説明をできる体制か、それとも受付人員のみの自由観覧とする体制のどちらをイメージしているか。 事務局 あくまで現時点での想定だが、展示を説明できるスタッフは常駐していることが望ましいと考えている。利用者と双方向のコミュニケーションに対応できる方がいることが望ましい。 事務局 具体的な施設のイメージを想定しながら議論することは重要である認識。検討会の全体的な進め方としては、施設の具体的な運営の土台となる基本構想及び基本計画を策定する段階において、産業ミュージアムにはどのような機能を備えているべきかについて、各委員の視点からご意見いただきたい。現在の板橋区の産業を発信する施設であるとともに、確固たる歴史的背景が存在すること、整備エリアに備わる文化的価値の観点からも協議が必要と考えている。 事務局 第二回検討会では、産業ミュージアムが有する機能等を整理した資料をお配りしたうえでご意見いただきたい。 委員 旧理化学研究所板橋分所は、仁科研究室の活動から宇宙線研究が行われており、その研究の形跡であり大変価値の高いものであると認識している。そのような形跡を来場者に理解できるように展示すべきであると考えるところに、子どもたちにも対しても感化を促すことは、その後のワークショップ開催する際に教育的効果の高まりにも寄与すると期待している。一般の来場者に対しても、同施設が歴史的価値を有していることを知っていただくことは、板橋区の産業発信にも相乗効果を生むものである。 委員 加賀藩に関わる歴史については産業ミュージアムの構想と関係あるか。 事務局 配布資料にはないが、火薬試験場の水車は加賀藩前田家に由来するもので
--	--

	あり、歴史的背景として考慮する一要素であると考えている。 委員 旧・火薬製造所エリアについても一般の来場者が訪れることのできる場所として整備する予定か。 事務局 当地が保有する火薬実験用の専用設備等の遺構を含めた整備計画は、教育委員会でも検討を行っている。 委員 現在は立ち入り禁止となっているか。 事務局 現・加賀公園エリアは自由に立ち入りできるが、旧・火薬製造所エリア及び旧・理化学研究所エリアは自由に立ち入りできないようになっている。 委員 現・加賀公園は木々や草花からも季節の移ろいを感じられる場である。旧・理化学研究所エリアには宇宙線研究の研究者たちが植えた果樹もあり、見どころの一つ。 事務局 以上にて質疑を終了とする。次回検討会は5月19日板橋区役所にて開催する。開催日の2日前頃に改めて開催通知と資料を送付する。
所管課	産業経済部 産業振興課 産業遺産担当係 （電話 03-3579-2430）